

特許出願公告及特許拔萃

特許出願公告拔萃

酸化鑽石の處理法 (9年特許公告第3090號、公告9-8-6、米國、マイヤー・ミネラル・セパレイション・コンパニー) 回収すべき金屬成分の分離を容易ならしめんとする目的を以て鑽石を可燃性還元剤と二酸化硫黄とを含有する還元氣圈中にて遊離酸素及濕分を排除する状況の下に $300^{\circ}\text{C}\sim 750^{\circ}\text{C}$ の温度に加熱し其鑽石を前記還元氣圈内にて冷却せしめ次に其冷却せるものを擬濕潤状態となして酸性試劑瓦斯例へば Cl_2 にて處理する酸化鑽石の處理法。

熔接機械の改良 (9年特許公告第3095號、公告9-8-6、佛國、サ・フラブ・ソシエテ・アノニム・プール・ラ・フアブリカーション・デ・レゼルヴ・オワラル・エ・アパレイイ・スー・プレツション) 自動熔接に二重厚さの熔接部も熔接せらるべき部分の各表面上に餘分の厚さを形成する如き熔接を行ふを得しむる改良せられし機械を得んとする目的を以て熔接火焔を作るべき吹管と熔接針金を保持すべき針金保持器と該針金保持器中を通して熔接針金を送りて與ふべき装置と該吹管及び針金保持器間に相對的運動を生ずべき装置と該吹管及針金保持器をして熔接せらるべき部體に關して相對的に且つ同時に運動を起さしめ依て以て該部體の端縁に沿ひて熔接を任意所望の速度にて行ふを得しむる装置とを具へる熔接機械。

銅線表面に酸化銅を生成せしむる方法 (9年特許公告第3092號、公告9-8-6、大阪市、株式會社住友電線製造所) 銅線表面に簡易に且均等に酸化被膜を被着せんとする、目的を以てアルカリ性溶液中に銅線束を横置し該銅線端部及該銅線束中に挿入せる補助電極を陽極に接続し該銅線束の内外兩側に配置せる銅極板を陰極に接続し且つ該溶液を加熱することを特徴とする銅線表面に酸化銅を生成せしむる方法。

マグネシウム化合物を還元して電熱的に金屬マグネシウムを製造する方法 (9年特許公告第3108號、公告9-8-6、埃國、リカニツシエ・マグネジツト・アクチエンゲゼルシャフト) 最も有効にして且經濟的方法に依り Mg 化合物を電熱的に還元し Mg を得むとする目的を以て Mg 酸化物を C に依り電熱的に還元して生成せる蒸氣を急冷せしめて得たる Mg 粉末を低壓にて高度の眞空の下にて還元性又は不活性瓦斯雰囲気例へば水素瓦斯内にて加熱することに依り堅密なる金屬に轉化せしむることを特徴とする Mg 化合物を還元して電熱的に金屬 Mg を製造する方法。

煉炭製造法 (9年特許公告第3155號、公告9-8-10、横濱市松波秀利) 加熱に依り熔融し可塑不可能なるか又は困難なる炭種を熱に依り熔融し可塑容易なる石炭と混合し粘結剤を使用せずして適確且簡易に煉炭を製造せんとする目的を以て熱に依り熔融し可塑の難易ある數種の炭種を適宜に粉碎したるものの適量と混合し 360°C 前後の温度にて酸化を防止する適當の方法を施して加熱し 50 kg/cm^2 前後にて加壓して可塑する煉炭製造法。

細長金屬片の壓延機に於ける減厚度測定装置 (9年特許公告第3184號、公告9-8-10、亞米利加、ゼ・コールド・メタル・プロセス・カムパニー) 壓延機に於ける金屬材料の所要減厚度を明確に指示する減厚度測定装置を得んとする目的を以て壓延機の進入側に於て材料に接觸動作し且進入材料の速度に従ふ一速度にて廻轉し得る可轉装置と壓延機の送出口側に於て材料に接觸動作し且離去材料の速度に従ふ一速度にて廻轉し得る可轉装置と之等に可轉装置の關係的速度を比較し依て減厚の差少の變化をも指示する装置とを具

ふることを特徴とする壓延機に於ける細長片材料の減厚度測定装置。

合金鍍金法 (9年特許公告第3190號、公告9-8-15、東京市逓信大臣) 物體上に均等緻密なる任意の割合の合金を容易に鍍金せんとする目的を以て被鍍金物體上に2種以上の異種金屬板を懸垂し之を同時に陰極とし該金屬に各々任意の電圧を加へ陰極飛唾法に依つて任意の割合の合金を鍍金することを特徴とする合金鍍金法。

青化收金装置の改良 (9年特許公告第3202號、公告9-8-15、東京市、神田禮治) 空氣を過飽和状態に保ち渦巻き運動による攪拌を相須て收金作用の迅速正確を期し得べくし以て原特許の效果を一層大ならしむる目的を以て縦立攪拌槽の下端附近に噴嘴を設け空氣壓搾機と連通せしめて空氣を槽側に沿ふて噴射せしむるに當り上記送込空氣により青化加里溶液を誘導せしめ鍍金と空氣の接觸を豊富ならしめたる青化收金装置。

マグネシウム又は其合金の防蝕法 (9年特許公告第3292號、公告9-8-22、東京市、古河電氣工業株式會社) 析出 Si に依る形成被膜を平滑緻密ならしむると共に從來の Si 防蝕法に於ける如き點蝕又は酸化被膜生成等の缺點を除き以て安全確實にして防蝕被膜を形成せしめんとする目的を以て2酸化 Si に對し苛性アルカリ又は無水炭酸アルカリの1種又は2種を0.1~0.8の割合にて混合溶解せしめたる水溶液を沸騰點以下の温度に於て Mg 又は其合金に適當時間接觸せしめて該金屬の表面に Si の防蝕被膜を形成せしむる方法。

合金末塗料 (9年特許公告第3309號、公告9-8-22、東京市小林直四郎) 各粉末は其合金比率を等しくするを以て單に金屬粉を混合して製したる塗料よりも容易に均等なる塗膜を成形し得る塗料たる合金末塗料を得る目的を以て Al 20以上50%以下 Cd 5以上50%以下 Zn 20以上50%以下 Pb 20以上50%以下の範圍の成分の合金としたるものを粉末として之を適當の展色劑とを以て製する合金末塗料。

埋設被鉛ケーブルの腐蝕防止方法 (9年特許公告第3319號、公告9-8-22、大阪府、福島克己) 最簡單容易に且經濟的に被鉛ケーブルの腐蝕を防止せんとする目的を以て電信、電話、送電、線等地下埋設被鉛ケーブルの腐蝕を防止する爲硝酸、鹽酸、炭酸、硫酸等のアルカリ又アルカリ土類鹽類を埋設管路及人孔内浸入溜水中に濃厚に溶存せしめて埋設被鉛ケーブルの腐蝕を防止する方法。

工具 (9年特許公告第3337號、公告9-8-24、東京市、三島徳七) 焼入を施さず鑄造の儘にて常温に於ける硬度大なると共に高温に於ても依然として硬度大なるが故に極めて高速度の切削作業を行ふに適すると同時に高温酸化及腐蝕に對する抵抗強く比重小にして安價なる工具を供する目的を以て Ni 5~50%、 Al 1~20% 殘部鐵及不純物を含有する鐵合金より成ることを特徴とする工具。

電氣機械の整流子用火花防止劑 (9年特許公告第3350號、公告9-8-24、東京市、山本道雄) 整流子面と刷子との間に火花の生起するを防ぎ且圓滑なる摺動接觸を確保して整流機能を増進せんとする目的を以てパラフィン又はワセリン85~98% Cu 又は C の起微粒子狀粉末1~5% 酸化鐵或はカーボラダムの微粉末0.5~5% 黒鉛0.5~2% を混じて成る電氣機械の整流子に向つての火花防止劑。

耐酸合金 (9年特許公告第3352號、公告9-8-24、關東州、

南滿洲鐵道株式會社) 機械性良好に且つ可鍛性にして容易に加工し得べく而も鹽酸、硫酸、硝酸、王水及苛性アルカリ溶液に對する耐蝕性極めて大なる *Pt* 代用合金を得る目的を以て *Cr* 10~20%、*Fe* 1~25%、*Mo* 4~10%、*Si* 0.2~2%、*Cu* 0.2~2%、*Mn* 0.5~20% を含有し殘部として *Ni* 及不純物を含有する耐酸合金。

板金の加熱矯正し方法 (9年特許公告第 3375 號、公告 9-8-27、獨國、フリッツ・ウンゲレル) 冷却して外側縁に波形凹凸を生ぜず全體が平に眞直なる板金を容易に製造せんとする目的を以て、板金の中間に比し引伸すことを特徴とする板金の加熱矯正し方法。

外周縁に長き突出部を有する金屬性捲回材の製造方法 (9年特許公告第 3376 號、公告、9-8-27、東京市、岸周之助) 外周縁に長き突出部を有する捲回材をロールの工程にのみ據りて迅速且つ容易に製作せんとする目的を以て目的の斷面形狀に附屬部を設け又は該斷面形狀を連結してロール垂直線に對し均齊形狀又はそれに近似の形狀となし而して外周縁部にロール垂直線に對し適宜の角度及内容量を在らしめたる素材をロールの數個の孔型中を順次に通じて漸時所要の斷面及弧狀又は環狀に近く形成し次に仕上孔型によりて所要の整形をなし截斷分離して目的の斷面形狀に成形することを特徴とする外周縁に長き突出部を有する金屬性捲回材の製造方法。

耐熱真空器 (9年特許公告第 3377 號、公告 9-8-27、東京市日本金屬工業株式會社) 高溫度に於ける強大にして又接續部等より空氣が漏込むことなく所期の真空或は低壓を保持し得ると共に加熱部外面に於ける *Fe-Al* 合金層が變形のため龜裂を生じ或は剝離して酸化腐蝕せらるる虞れなく耐久力に富む金屬熱處理用真空容器又は化學工業用低壓反應を提供せんとする目的を以て、金屬製主體の外面加熱部にコロライズイングを施すと共に内部に耐熱金屬製支持體を收裝し内部を低壓又は真空となして加熱したるとき主體内面に作用する支持體の膨脹力と外面に加はる大氣壓による主體の收縮力とが略平衡すべくしたる耐熱真空器。

金屬ナトリウムの製造法 (9年特許公告第 3378 號、公告 9-8-27、東京市、旭硝子株式會社) 從來の熔融鹽を電解する場合に比して簡單に且安價に金屬ナトリウムを製造せんとする目的を以て鹽化ナトリウムを液體アムモニアに溶解し兩電極間に隔膜を使用して兩極液の混合を防止し又陰極材として金屬ナトリウムよりナトリウム・アマイドを生成すべき接觸作用を起さざる材料例之 *Al* 又は *Mg* 又は *Cd* 又は *Zn* 又は *Sn* 若くは *Zn* 表面を水銀アマルガム化せる物を使用して電氣分解を行ひ陰極に生ずる金屬ナトリウムを液體アムモニア液體として陽極より分別することを特徴としアムモニアを蒸發回収する金屬ナトリウムの製造法。

強靱なる鑄鐵管の製造方法 (9年特許公告第 3395 號、公告 9-8-27、大阪市、久保田權四郎) 簡單なる加熱處理により鑄鐵の成分及組織を理想化せしめたる強靱なる管を鑄鐵管を容易に且廉價に製産せんとする目的を以て *C* 又は *Si* の含有量或は兩者の總和含有量比較的少き鑄鐵を使用して砂型鑄造中に於て鐵管を遠心鑄造し鑄鐵が凝固して鐵管が成型せられたる赤熱狀態に於て鑄型の廻轉を

休止又は低速度ならしめ鐵管の一端より管内に 30 分乃至 2 時間 800°C~1,000°C の火熱を吹込みて鐵管の冷却を緩漫に行はしむることを特徴とする鑄鐵管の製造方法。

採鑛機 (9年特許公告第 3396 號、公告 9-8-29、亞米利加合衆國・サリヴァン・マシナリー・コンパニー) 室柱及長壁型の組合せより成り其の夫々の系統に従ひ容易に變換使用し得べき改良せる採鑛機特に採炭機を得る目的を以て坑床上に載置して其の上を滑動するに適し且つ採鑛機構を具備せる機棒と該機棒を坑床上に運動せしむべき電動機作働供給機構とを具備して成る採鑛機に於て供給機構に關係的に廻轉し得べき供給操作部材及供給胴 (12) 及制御胴 (13) を設け其の各々を可撓性供給部材 (14)(15) と直接に協働し得べくし且つ之等供給操作部材及供給竝に制御胴の何れか一方又は兩者を驅動し得べく連結するに適應する驅動機構 (30)(39)(31)(36)(40) を設くるを特徴とする採鑛機。

鑄造用蕊型 (9年特許公告第 3400 號、公告 9-8-29、東京市、東京鋼材株式會社) 鑄造物の冷却收縮するに當り蕊型の之に順應せざるが爲めに鑄造物の内部に多量の内部應力が發生包藏せられ或は之が爲めに鑄造物に龜裂の生ずるを防止すると同時に内方への冷却速度を調節し且つ蕊型に反復使用性を與へんとする目的を以て鑄鐵物の冷却收縮に伴ひて徐々に且自動的に收縮し得べき彈性を賦與すべく金屬製蕊型の周縁上の一處より内方に向つて切込みを設け且内部に收縮の際移行すべき空所を設けたることを特徴とする鑄造用蕊型。

特許明細書抜萃

特許番號	名 稱	特 許 權 者	公 告 抜 萃 掲 載 本 誌 番 號
106618	白色合金	加藤信太郎	第19年2號
10662	鐵鋼特殊鋼等の窒化法の改良	橫濱工業株式會社	" 20 " 4 "
106660	鐵及銅面上に防銹層の形成法	立澤勇吉 大澤重藏	" 18 " 11 "
106672	耐腐蝕性大なる強力輕合金	航空研究所長	" 20 " 4 "
106714	銅又は其合金の臘銀着色法	化學研究所長	" 20 " 4 "
106715	銅又は其合金の紫金着色法	"	"
106738	軌道車輛用軸頸上に白合金裏張を用ひずして載置すべき軸承裏金の製作に用ふべき鉛含有量大なる銅合金	ワルテル、ペーイングハウス	" 20 " 4 "
106823	高溫度に於て酸化し易き合金の熱處理裝置	古河電氣工業株式會社	" 20 " 4 "
106843	ディーゼル内燃機關用燃料	イムペリアルケミカル、インダストリーズリミテッド	" 20 " 3 "
106883	石灰、礬土、石膏、セメント、鑽石及類似物を乾燥し燒成し燃焼し又はシンターする方法	ミアグ、ミューレンバウ、ウント、インドストリエアクチエンゲゼルシャフト	" 20 " 4 "
106884	電纜接合方法	シーメンズ、シュツケルトウエルケアクチエンゲゼルシャフト	"
106922	表面層噴射鍍金法	江澤謙二郎	" 20 " 5 "